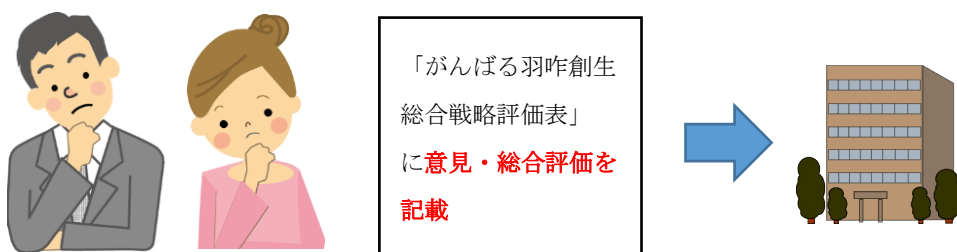


## 第 2 回戦略会議における施策の効果検証、評価について

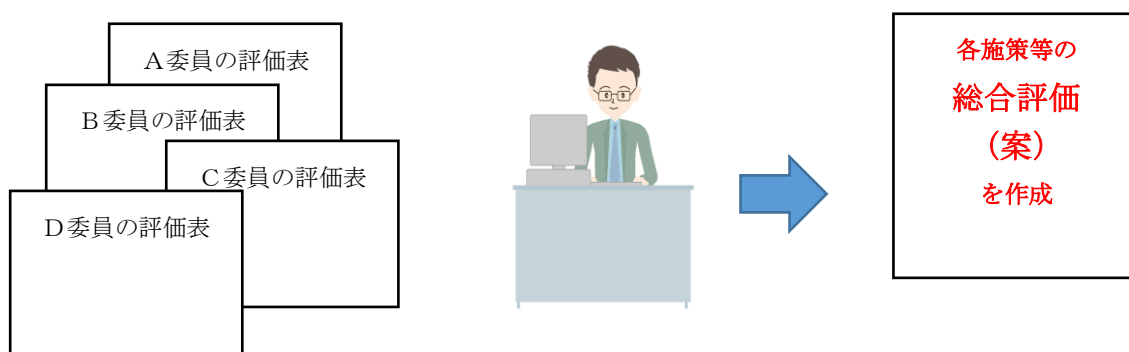
1. 市（事務局）から委員各位に総合戦略評価に関する資料を送付



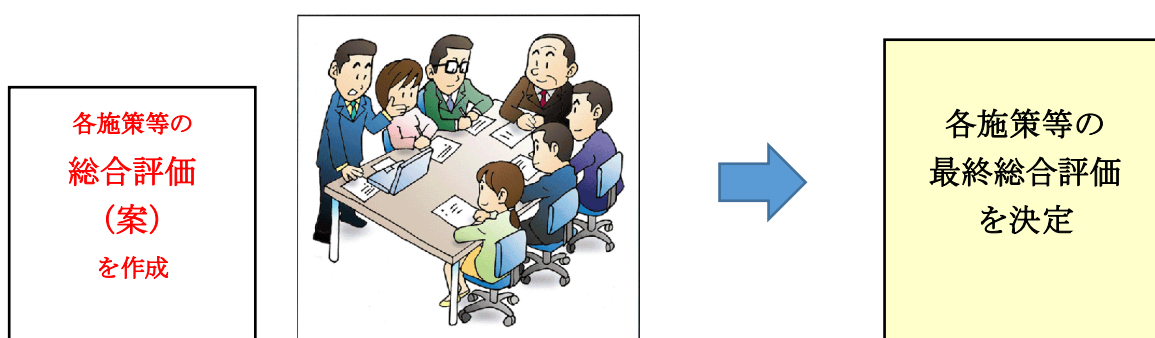
2. 委員各位は、送付資料を元に、具体的な施策に対する意見及び総合評価を行うとともに、「別紙 がんばる羽咋創生総合戦略評価表」に意見及び総合評価を記載し、市（事務局）へ提出



3. 委員各位から提出された意見・評価を元に、事務局が各施策等に対する総合評価（案）を作成



4. 総合評価（案）を元に、第2回羽咋市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議において各施策等の審査と総合評価を決定



5. 事前審査施策数 74 施策 (具体的な施策)

6. 事前総合評価の結果

<b>【評価区分】</b> ◎ 取組内容の深化・発展 ○ 取組内容の継続 △ 取組内容の見直し × 取組内容の中止・終了
--

区分	種別	評価施策 (具体的な施策)	総合評価結果
全 74 施策 (具体的な施策)		74	◎ 18 (24%) ○ 51 (69%) △ 5 (7%) × 0 (0%)
基本目標 1	しごとづくり (雇用創出)	26	◎ 10 ○ 15 △ 1 × 0
基本目標 2	ひとの流れ (移住定住)	10	◎ 2 ○ 7 △ 1 × 0
基本目標 3	結婚・出産・子育て	15	◎ 4 ○ 9 △ 2 × 0
基本目標 4	持続可能なまちづくり (地域づくり)	23	◎ 2 ○ 20 △ 1 × 0

93%

7. 評価結果が「△ 取組内容の見直し」の具体的な施策 **5 施策**

- (1) 雇用創出G No.12 羽咋駅周辺基本構想の策定と賑わいの創出【商工観光課】
- (2) 移住交流G No.1 UIJ ターン希望者と県内企業のマッチング支援【商工観光課】
- (3) 結婚・出産・子育てG No.7 子どもを産み育てる支援体制の充実【健康福祉課】
- (4) 結婚・出産・子育てG No.9 女性の活躍の推進及び交流の場の創出【生涯学習課】
- (5) 地域づくりG No.10 生ごみ減少化・資源化の推進と適正排出管理【環境安全課】

## 資料4

平成29年度第2回 羽咋市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議の各委員からの意見

## 雇用創出グループ

No.	基本的施策名	具体的な施策	担当課	重要業績評価指標 KPI	総合評価(案)	委員からの質問
1	『自然栽培』を中心とした農業の成長産業化	経営の安定化と耕作放棄地・荒廃地の解消と利活用	6次産業創生室	自然栽培耕作面積	○	自然栽培に取り組む者の増加とセットで推進すべき
2	『自然栽培』を中心とした農業の成長産業化	『自然栽培』を推進するための拠点整備	6次産業創生室	整備拠点数	◎	収益が生産者に還元される運営体制を目指すこと
3	『自然栽培』を中心とした農業の成長産業化	『自然栽培』を含めた農産物等のブランド化と6次産業化の推進	6次産業創生室	6次産業化取組事例数	◎	商品リニューアル、新商品開発の継続がブランド強化の鍵
4	『自然栽培』を中心とした農業の成長産業化	羽咋式『自然栽培』技術の確立とグローバル認証制度の取得の支援	6次産業創生室	GGAP認証等の取得数	○	GAP認証取得は直接収益性向上につながらない。取得に係るコストへの助成措置が必要
5	有害鳥獣(イノシシ等)を活用した商品の開発・流通促進	『のとし』ブランド構築のための広域連携・協力体制の推進	農林水産課	連携協力団体数	◎	特になし
6	有害鳥獣(イノシシ等)を活用した商品の開発・流通促進	有害鳥獣の駆除、鳥獣被害の防除、農地の保全	農林水産課	狩猟免許取得者数	◎	特になし
7	新規就農者に対する総合的な支援	世界農業遺産「能登の里山里海」魅力発信による農業従事者の確保	農林水産課	認定農業者数	○	経営が安定するまでの濃密フォローを継続
8	新規就農者に対する総合的な支援	環境にやさしい農業に取り組む農業者への支援	6次産業創生室	自然栽培・有機・エコ栽培者数	○	国の支援をどのように活かすのか具体策が必要
9	新規就農者に対する総合的な支援	農地の集団化・集約化の促進	農林水産課	担い手等への農地利用集積率	◎	伸び率が低下しており、新たな対策を検討すべきか
10	『道の駅のと千里浜』を核とした観光交流拠点施設の整備推進と地場産品市場の拡大	『道の駅のと千里浜』の出品促進	6次産業創生室	道の駅での農水産物等出品者数	○	オープンから4か月経過、進展スピードアップ急務
11	『道の駅のと千里浜』を核とした観光交流拠点施設の整備推進と地場産品市場の拡大	温泉保養施設の改修及びサービスの向上	生涯学習課	ユーフォリア千里浜利用者数	○	特になし
12	羽咋駅周辺整備による「まちなか」の賑わい創出	羽咋駅周辺基本構想の策定と賑わいの創出	商工観光課	卸売・小売商店数	△	具体的な取り組みが見えない。実現可能性の観点から再検討も必要か

No.	基本的施策名	具体的な施策	担当課	重要業績評価指標 KPI	総合評価(案)	委員からの質問
13	継続した企業立地・誘致の推進	本社機能移転に対する積極的な支援	商工観光課	本社機能移転企業	○	特になし
14	基幹産業の育成と支援	成長分野における製造業・次世代産業の育成・支援	商工観光課	製造業における従業員数	○	特になし
15	基幹産業の育成と支援	市内企業への若者等雇用の促進	商工観光課	15歳～44歳の就業者数	○	特になし
16	基幹産業の育成と支援	高校生の地元企業就職の推進	商工観光課	地元高校生の市内企業就職者数	○	特になし
17	基幹産業の育成と支援	地消地産の推進	6次産業創生室	学校給食での『自然栽培』農産物使用回数	◎	食育への取組みを発信してブランド強化に役立てることも有効
18	基幹産業の育成と支援	地域内消費喚起事業の実施	商工観光課	小売業年間商品販売額	○	実績値が不明なため評価困難
19	多様な就労支援	多様なインターンシップによる就労機会の提供	商工観光課	市内企業・産業等受入件数	◎	取組企業数拡充が必要
20	多様な就労支援	多様な就職情報の提供	商工観光課	市独自の就職情報提供数	○	特になし
21	多様な就労支援	障がい者の就労支援	健康福祉課	障がい者施設からの物品調達数	○	特になし
22	多様な就労支援	ひとり親家庭への就業支援	健康福祉課	ハローワークを通じた就職情報の提供数	○	特になし
23	多様な就労支援	シニア世代保有技術の活用・就労支援	商工観光課	シルバー人材センターによる産物売上額	○	特になし
24	地域中核企業、大学等との連携による新産業・新事業の創出	地域未来牽引事業者との連携による新たな「枠組み」「担い手」づくりへの支援	商工観光課	地域未来牽引事業者と連携した羽咋創生事業数	◎	本件を成功事例としてPRし連携先積上げに結び付けることも検討すべき
25	地域中核企業、大学等との連携による新産業・新事業の創出	市民等も参画した産官学等の連携による共同研究事業の実施	まち・ひと・しごと創生本部事務局	共同研究事業数	◎	本件を成功事例としてPRし連携先積上げに結び付けることも検討すべき
26	地域中核企業、大学等との連携による新産業・新事業の創出	成長産業分野への投資による地域経済循環システムの構築	6次産業創生室	ICT等を活用した成長産業分野とまちづくり連動事業数	◎	大学や国、県などの積極支援を取り付けることが必要

## 移住交流グループ

No.	基本的施策名	具体的な施策	担当課	重要業績評価指標 KPI	総合評価(案)	各委員からの意見
1	移住総合相談窓口による地方移住支援	UIJターン希望者と県内企業のマッチング支援	商工観光課	大学生インターンシップ受入企業数	△	①市内企業の細やかな魅力発信がまだまだできると考えます。発信方法にも見直す余地があると思う。 ②中高時代から学校と連携していく。保護者にも。 ③(いしかわ創生パンフ)中高対象、わかりやすく良かった。 ④もっと支援に努めて。
2	移住総合相談窓口による地方移住支援	移住・交流体験施設の整備	がんばる羽咋創生推進室	移住・交流体験施設	○	①未来農業はくい放送局との連携施策・成果を教えてください。 ②目標値の設定を見直す必要はないでしょうか。分析欄の利用状況の方が参考になります。 ③費用対効果は！？ ④来年度の新たな体験住宅に期待。
3	観光、歴史文化、スポーツ等の活性化を通じた交流人口の拡大	博物館・歴史文化施設の改修と利活用	生涯学習課	コスモアイル羽咋利用者数	◎	①コスモアイル羽咋には一定の成果が出ているので歴民や寺社に目を向けてもらいたい。 ②27年度の意見と同じ。改修だけでなく、利活用案も必要。 ③都会(国立科学博物館など)で、特別展をやればいい。 ④コスモアイル羽咋の展示内容に変化なし。リピーターにとっては変わり栄えなし。レイアウト替えをしてほしい。 ⑤さらに交流人口の拡大に努めて。
4		広域連携による周遊観光の促進	商工観光課	広域観光モデルルート設定数	○	①サイクリングと車の双方向の設定があってもよい。 ②各ポイントを設定。スタンプラリーにするとどうか。 ③ルート設定数だけでなく、ルート利用状況も必要では。 ④サイクリングルートのモデルルート！？宿泊業者だが初めて聞いた。サイクリングルートの整備と周知を。 ⑤道の駅を軸にした施策の展開に期待。
5	周遊滞在型観光の推進	多様化するニーズに対応した観光メニューの開発	商工観光課	レンタサイクルの利用者数	○	①道の駅にもレンタサイクルをおいてはどうか。 ②スタンプラリーはどうか。(羽咋七塚めぐりルートなど) ③目標値が「レンタルサイクルの利用者数」であることがおかしくはないか。これは、4番のサイクリングルートの評価に使うべきでは。 ④レンタサイクルに乗っていると思われる人をほとんど見かけない。 ⑤レンタサイクルをもっとPR。わかりやすい小さな看板設置。 ⑥サイクリングルートと観光地の連携。 ⑦駅東には巖門までのルートmapがあるが、ママチャリでは実質無理である。羽咋周辺のサイクリングmap作成。 ⑧もっとPRが必要だ。

No.	基本的施策名	具体的な施策	担当課	重要業績評価指標 KPI	総合評価	委員からの質問
6	周遊滞在型観光の推進	二次交通の整備	商工観光課	観光タクシー助成制度利用者数	○	①制度を利用した方の声は集計されているのだろうか。生の声を生かすことが重要と考える。訪れた場所等も含め、集積することでルートのパッケージングも可能ではないか。 ②観光タクシーのほか、るんるんバスの活用方法も考えられないか。 ③助成以外に利用を促進する方法はないか。 ④宿泊業をしています。チラシを置いていますが、この制度を羽咋へ来る人へどのように告知しているのですか？ホームページ等ですか？PR不足だと思います。例えば、休暇村、ゆ華のチラシ、ホームページにタクシー助成の広告を載せてもらう。キャッシュバックのUFO券は宿泊のお支払いに使用できるなど。
7	周遊滞在型観光の推進	日本版DMOの推進による「マーケティング」と「観光品質」の向上	商工観光課	観光ボランティアガイド案内者数	◎	①どこをガイドしたのか教えてほしい。どのような魅力をPRしたのかも同様。目標値が設定しづらいのでは。 ②目標値が妥当か。ボランティア数増加やボランティア助成、広報費用の方が正しくないか。(案内者数の増加がマーケティングという考え？) ③ボランティアガイドの募集、育成にもっと力を入れて欲しい。羽咋生まれ育ちのガイドさんが少なく、まだまだ優れた人材がおられると思う。 ④ガイドサービスの周知。
8	魅力あふれる観光情報の発信	市内宿泊施設利用の促進	商工観光課	市内宿泊者数	○	①空き家の利用を促進してほしい。 ②観光の案内を宿泊施設や道の駅等どのように連携していくのか、具体策がほしい。 ③利用者増が、情報発信のおかげなのが見えない。具体的な施策の記載がない。 ④SSTR、我山道トレイルラン等、自然・歴史・文化を取り入れた観光イベントを誘致。金沢と奥能登の観光拠点としてPRや道の駅を拠点とした夕方から行うイベントなど。 ⑤さらに取り組みを進めて。
9	魅力あふれる観光情報の発信	世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信、保全活動の推進	農林水産課	能登の里山里海魅力発信事業数	○	①自然栽培米やのとしなど、題材はあるので、食に特化したツアーを企画してはどうか。七尾市はフォーラム等盛んに行われているが、羽咋市でも開催できないか。 ②実施したことに対する具体的な効果の数値がない。何かしろ。効果はあった？ ③神子原地区の景観並びに取組を地元の人たちにも是非知ってもらいたい。羽咋の素晴らしさを羽咋に住む人が知らない事、気づかない事が多いので。 ④邑知、余喜地区以外の羽咋の人にウォーキング散策を企画して欲しい。 ⑤「市内宿泊施設利用の促進」と同様に、金沢⇄羽咋(里山里海を絡める)⇄奥能登の観光拠点。 ⑥各種ツアーの受け入れとそれに向けたPRが必要。
10	魅力あふれる観光情報の発信	多様なツールを活用した羽咋ファンの拡大	秘書室	フェイスブック「いいね」件数	○	①どのような情報を発信したのか知りたい。フェイスブックはもとより、メディアの活用は行わないのか。予算上難しいか。 ②企業のようにアンバサダー採用なども考えても良いかもしれない。 ③閲覧数に対して、いいねがどれくらいかを出すのも良いと思う。(アクション率) ④継続に意義あり。

## 結婚・出産・子育てグループ

No.	基本的施策名	具体的な施策	担当課	重要業績評価指標 KPI	総合評価(案)	委員からの意見
1	結婚を希望する若者への支援	お見合い支援制度の創出、支援	健康福祉課	結婚相談員登録者数	◎	①登録者を増やすため、青年団や、青年会議所等とも連携してはどうか。 ②目標値を高めた取組みのさらなる改善を。 ③羽咋主催のお見合いパーティーがCM等で宣伝され、羽咋の結婚支援活動が広く知られたと思う。
2	出産・子育ての経済的負担の軽減と支援	子育て世帯への経済的支援	健康福祉課 商工観光課	子育て応援券支給数	○	①UFO商品券が、予防接種に使えるとはあまり知られていない。周知の工夫を。 ②UFO商品券の使えるお店がどれくらいあるのか知りたい。
3	出産・子育ての経済的負担の軽減と支援	子どもを授かるための支援	健康福祉課	不妊、不育治療助成申請件数	◎	①相談窓口の設置とその周知。市役所の窓口に来て相談というのはハードルが高い。事前に電話予約などで日時、場所を決め、相談者に配慮した場所を設けてあげてほしい。 ②第2子以降不妊への相談のハードルも下げられるよう、子育てで広場などでも広報してほしい。 ③市で不妊、不育治療助成をしているのは、あまり知られていないのでは。
4	出産・子育ての経済的負担の軽減と支援	三世代同居・近居の推進、支援	地域整備課	三世代世帯住宅の 新增築リフォーム件数	◎	①大変良い取組みと思います。 ②周知継続を！ ③助成の条件や支援の程度も検討していくことが大切だと思う。 ④市の支援がどのくらいこの数字に反映されているのか具体的な指標があるとなお良いと思う。
5	出産・子育てしやすい環境の整備	安全で安心な保育環境の整備	健康福祉課	待機児童数	○	①安全・安心な保育環境という意味なら、保育所等以外の施設や家庭にも何か助成できることがあるかと思う。
6	出産・子育てしやすい環境の整備	小児医療の充実、開業に関する支援	健康福祉課	小児休日当番医協力小児科医師	○	①産科医の確保など、いつでも安心して出産できる環境づくりも大切ではないか。 ②医師の確保については、なかなか難しいと思う。
7	出産・子育てしやすい環境の整備	子どもを産み育てる支援体制の充実	健康福祉課	子育て世代包括支援センター設置	△	①早期設置を！ ②開設するだけでなく、それと同時にママさんたちへの認知を広めていく必要がある。もちろん具体的な活動予定内容も宣伝していくのが大切だと思う。
8	子育てと仕事の両立支援、女性の活躍の場の創出	男女共同参画社会の推進	生涯学習課	審議会等における 女性委員登用率	◎	①「男性の料理教室」を共同参画事業で行ったのは大変良かった。今後はリサイクル(分別)講習会や、そうじテクニック講座等も実施し、家庭内意識づくりを強化してほしい。 ②出産後のスムーズな職場復帰に係る支援が大切である。 ③意識の中に定着した念がある。 ④女性の社会進出ももちろんだが、男性の子育てや家事についても、どれくらいの人実際にやっているのか知りたい。
9	子育てと仕事の両立支援、女性の活躍の場の創出	女性の活躍の推進及び交流の場の創出	生涯学習課	女性リーダー所属団体数	△	①女性学習会とすると、女性だけの参加になる。性別をいわない方が良いのでは？ ②女性が活躍できる職種を生んでいくことが大切だと思う。 ③「女性学習会」というと具体性がなく、どういった内容なのか想像しづらい。若い世代の女性が興味を持つよう何かもう工夫必要。

No.	基本的施策名	具体的な施策	担当課	重要業績評価指標 KPI	総合評価(案)	委員からの意見
10	学びやすい学校施設と設備の維持	安全で安心な学校施設の整備	学校教育課	老朽学校改修数	○	①空き教室を、公民館あるいは地域活動の拠点となるような利用をし、共有共用できないか。少子で、いつか学校が統合されても、地域の人々にとって、活動拠点となり続けられ、大人の学校となっていける。災害時にも必要な場となり、いつ来るかわからない「その時」のためにもメンテナンスは必要。 ②今後の計画性も大切であるが、安全が確保できる現施設の環境整備も必要である。 ③ハード面の取組はコストがかかるので、ソフト面での取組を考えた方がよい。
11	次代に対応するための学習能力の向上	郷土教育、道德教育の充実	学校教育課	道德事業の公開	○	①郷土教育は必要。継続、深化を。 郷土教育の場は、大学の公開講座のように、地域の人にも公開できないか。大人でも学ぶ意義があり、世代間格差なく、知ることができ、郷土を誇れる心を育むことにつながると思う。 ②道德も教科化になることから、これからは道德教育の充実が大切である。 ③社会や理科、総合的な学習でも、地域と生かした実践が大切である。 ④郷土教育等で羽咋を知ることが、羽咋での就職率UPや他の事業の周知にも繋がる可能性がある(子どもを通して親に知れ渡る)ため、活発に行うべき。
12	次代に対応するための学習能力の向上	学校活性化に向けた特色ある事業の推進	学校教育課	教育活性化プラン取組校数	○	①各学校の取り組みを、他の学校の生徒、児童が見学する場があると良い。同じ市にありながら規模、環境が違う。各校特色を生かしながらの取り組みを発表、参観する場があると良いと思う。 ②各学校の活性化プランのさらなる充実と新しい学習指導要領実施に向けた環境整備(人的、物的)が大切である。 ③学校ごとというなら、その違いを知るために他校と発表会で交流があるとなお良いのではないと思う。
13	きめ細やかな教育・学習機会の充実	特別支援教育体制の充実	学校教育課	学校支援員を適正に配置する	○	①各学校で、支援員への要望業務内容が違うかもしれないが、要望を明確に伝え、支援員の適正、能力の確認をしてもらいたい。また、再任するかどうかの判断は、早めにしてあげてほしい。 ②学校現場における教育活動に効果的であり、今後も期待できる。 ③学校現場における、さらなる活用の工夫も必要である。 ④「学校支援員」の資格や人柄も保護者側としては心配だと思う。
14	きめ細やかな教育・学習機会の充実	学校図書館の充実	学校教育課	図書館司書、事務員の配置数	○	①業務内容の明確化を。配置時間、人数のさらなる充実。事務員同士の連携、図書購入の情報交換や、書架整備のための助け合いなどができるような連携の取り方をしてほしい。 ②学校図書館の環境整備と運営の工夫により、子どもたちの利用に反映している。 ③関係ないかもしれないが、貸出人数で見るとは。
15	きめ細やかな教育・学習機会の充実	学校給食の充実	学校教育課	地元農産物の使用割合	○	①生産者からのビデオメッセージ等で、地元産食材のアピールを。また、生産者を給食に招く日などがあっても良いのでは。 ②地元の食材を直接学び、味わう良い機会になっている。 ③アレルギー対応食は保護者には助かるが、対応と運用の検討も大切である。 ④羽咋産のものが多いのは凄いいことだが、子どもたちや保護者は知っているのか疑問。知られていなければ意味がないと思う。



## 地域づくりグループ

No.	基本的施策名	具体的な施策	担当課	重要業績評価指標 KPI	総合評価(案)	委員からの意見
1	住環境の整備推進	転入者への家賃補助制度の充実	地域整備課	定住家賃補助による定住者数	○	①通勤加算はよかった。制度の一層のPRを。 ②目標値に届かなかったが、事業の効果としてはある。 ③よく頑張っていると思う。でももう少し。
2	空き家・空き地の利活用と既存住宅の性能維持の支援	リフォーム補助制度の充実	地域整備課	リフォーム補助による定住者数	○	①定住促進に必要な施策であり、助成の上乗せ等検討していただきたい。 ②空き家の貸し手にも問題があるのかも。 ③これからもっと利用する人が出てくると思う。
3	公共施設の長寿命化と計画的整備	道路・橋りょう等の長寿命化の推進	地域整備課	橋梁長寿命化の補修件数	○	①維持管理上必要であり、別予算があれば確保に努力されたい。 ②難しい問題だと思います。橋梁もいいけど、川の中の泥の方が心配。
4	公共施設の長寿命化と計画的整備	上下水道施設等の機能維持及び更新整備	地域整備課	漏水等の改善に伴う有収率上昇	○	①H27年度と同じ意見。 ②ライフラインとして安心・安全に安定供給を図ってほしい。
5	地域における減災・防災体制の充実	地域防災体制の充実と活動拠点の整備	環境安全課	防災公園整備数	○	①自主防災組織、年1回以上の訓練をするように指導。 ②地域ごとに防災倉庫の建設を。 ③よくやっているとと思う。
6	地域における減災・防災体制の充実	老朽空き家等への対応	地域整備課	応急処置の改善件数	○	①解体助成は前進 ②孫世代となると関心も薄れるため迅速な取組が必要。
7	地域包括ケアシステムの構築と推進	生活支援体制の整備	地域包括ケア推進室	支え合い組織の整備数	◎	①サロン開催頻度の増加策を社協等と協議検討していただきたい。 ②法改正で高齢者の生きがいの場づくりとして、しっかり取り組んでほしい。 ③引き続き頑張ってもらいたい。
8	地域包括ケアシステムの構築と推進	地域密着型サービスの充実	地域包括ケア推進室	地域密着型サービス提供施設整備数	○	①訪問看護、訪問介護、訪問入浴等在宅での要介護者を支える確立した制度がある。この制度をさらに生かすような仕組みが必要でないか。 ②地域の理解が必要。
9	再生可能エネルギー・省エネルギーの利活用と環境保全の推進	省エネルギー化の推進による環境負荷の軽減	環境安全課	家庭用リチウム蓄電池設置助成件数	○	①制度の周知施策が必要 ②もっとアピールする事が必要だと思う。
10	再生可能エネルギー・省エネルギーの利活用と環境保全の推進	生ごみ減少化・資源化の推進と適正排出管理	環境安全課	年間ごみ処理量	△	①町会単位の出前講座等も検討したらどうか。 ②人口が減少し、量も減少するのでは。 ③結構浸透してきたと思う。
11	地域活力の維持と協働のまちづくりの推進	地域における交流「拠点」の整備	生涯学習課	公民館整備数	○	①地域住民待望の公民館改築。地域住民の声を聞きながら公民館事業活性化策を。 ②古い建物を建て替えて、防災の拠点として位置づけし整備していく。 ③難しい問題だと思う。
12	地域活力の維持と協働のまちづくりの推進	地域における祭礼・伝統文化の継承、ふるさとづくり等の支援	生涯学習課	市民憲章実践活動団体助成件数	○	①地域を元気づけることで他市からの移住につながるのではないかと。
13	「ふるさと応援団」等による都市と農村の共生社会の実現	三大都市圏における「ふるさと応援団」の設立と応援団員の拡大	秘書室	ふるさと応援団員数	○	①ふるさと納税などもあり、羽咋市を都市にPRする必要がある。
14	「羽咋創生」を牽引する人材の育成と支援	「子どもの力」を生かした羽咋創生事業の提案	まち・ひと・しごと創生本部事務局	小中高生による羽咋創生事業の提案	◎	①瑞穂小の取組を継続すると共に、他校にも広げられないか。 ②邑知地区で邑知検定を行っている。羽咋地区でも羽咋検定みたいなもので子どもに羽咋を知ってもらっては。 ③よくやっているとと思う。

No.	基本的施策名	具体的な施策	担当課	重要業績評価指標 KPI	総合評価(案)	委員からの意見
15	「羽咋創生」を牽引する人材の育成と支援	国、県、関係機関等との人事交流の推進	総務課	国、県、関係機関等への職員派遣	○	①職員の派遣は、職員の視野を広げ、市組織の活性化に有意義。また関係団体とのつながりを深くする。 ②羽咋を知ってもらうことで大事なことである。 ③もう少し頑張る。でも道の駅ができて、何か一歩前進したと思う。
16	「羽咋創生」を牽引する人材の育成と支援	地方創生を担う人材の政策形成実戦能力の向上	総務課	政策形成に関する研修参加者数	○	①人材育成は必要であるが、職員数が少なく負担にならない様に。
17	近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力	千里浜なぎさドライブウェイ保全のための国県等との連携・協力、支援	地域整備課	国県等と連携した保全・継承事業数	○	①車が走れる箇所が世界で3カ所しかないことをアピールしては。 ②まだまだやれる事がある気がする。
18	近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力	交通ネットワーク網の整備・促進を図る近隣自治体間連携	地域整備課	拠点都市間(トライアングル)20分圏構想事業数	○	①早期完成するため近隣市町と連携し、県・国への要望を。
19	近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力	近隣自治体、中能登地域における産業振興・地域経済活性化の推進	まち・ひと・しごと創生本部事務局	他自治体と連携した事業・研究会等の実施	○	特になし
20	近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力	広域連携による周遊観光の促進【再掲】	商工観光課	広域観光モデルルート設置数	○	①日本への外国人観光客急増に対応し、1市2町で外国人観光客を呼び込むという視点も必要。
21	近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力	姉妹都市、友好都市との交流の促進	秘書室	姉妹都市との交流事業数	○	①漢字文化など中国からの学びは大きい。中国の影響が増大する中で、中国・通州区との交流は大切にしたい。英語圏ではカナダが有望。 ②あんまりよくわからない。
22	戦略的視点による行財政運営の推進	経営的視点に立った行財政運営の推進	企画財政課	経営収支比率	○	①各種指標も大事だが、積極性を失ってはならない。 ②しっかり取り組んでほしい。
23	戦略的視点による行財政運営の推進	地方創生特区の検討、地域生成計画と制度の活用	まち・ひと・しごと創生本部事務局	地方創生特区・地域再生計画採択件数	○	特になし